

2 型糖尿病患者におけるイメグリミン（ツイミーグ®）の 有用性に関する観察研究

1. 研究の対象

2021 年 9 月 16 日～2028 年 3 月 31 日に当科でイメグリミン（ツイミーグ®）を処方された 2 型糖尿病の方。

2. 研究目的・方法

我が国において糖尿病を持つ人は約 1 千万人にのぼり、糖尿病を持つ人の良好な血糖管理のためには、適切な食事・運動の他に、一人一人の年齢、体重（肥満度）、合併症の状態、生活様式など様々な条件により、その方に合った薬を選んで使用していただくことが大変重要です。イメグリミン（ツイミーグ®）は 2021 年に発売された新しい糖尿病治療薬で、膵臓から出るインスリンを増やして血糖を下げる効果と、膵臓から出たインスリンが体の中でよく効くように作用する効果を併せ持っています。大きな副作用の心配も少なく、低血糖にもなりにくいため、高齢者を含む幅広い方々に効果を発揮することが期待されています。

しかし、イメグリミン（ツイミーグ®）は、今のところ世界中で日本とインドでしか発売されておりませんので、この薬に関しましては、まだまだ不明な点が多く存在します。そこで今回私たちは、イメグリミン（ツイミーグ®）をどういった方に使っていただくのが一番適切か見つけ出すことを目的として、実際の外来での有効性と安全性を評価させていただくことになりました。

研究の方法は、診療録より、3. に記載されております患者さんの情報を確認し、血糖や体重、合併症への効果や副作用について検討させていただきます。

研究実施期間：研究実施許可日～2029 年 3 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2026 年 8 月 26 日

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、元々の体重やヘモグロビン A1c 値、合併症の状態、一緒に服用している他のお薬の内容と、イメグリミン（ツイミーグ®）を飲み始めてからの血糖値や体重の変化、合併症への影響、副作用の有無などのカルテ情報になります。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒010-8543 秋田市本道 1-1-1

秋田大学大学院医学系研究科 代謝・内分泌内科学講座

電話番号：018-884-6769

研究責任者：森井 宰（もりい つかさ）

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 宮腰 尚久